

DG-ASM200取扱説明書【運用編】「カメラを操作する」 項の誤記訂正について

2013/10/28

はじめに

DG-ASM200取扱説明書【運用編】「カメラを操作する」の中の[メモ欄]に誤記がありましたので、お知らせさせていただきます。**※取扱説明書内該当箇所の削除訂正についても継続して行なっていきます。**

内容 カメラを操作する

ライブ画像の表示中に、設置されたカメラを操作して、表示位置の調節、ズーム/フォーカスなどカメラを操作できます。

接続されたカメラの機種によって、操作できない場合があります。対応カメラについては、「対応機器一覧」(※4ページ)をお読みください。

本ソフトウェアが対応可能な操作は次のとおりです。

- パン/チルト*¹ : カメラ画像の水平/垂直位置を調節します。
- ズーム : カメラ画像を拡大/縮小します。
- フォーカス : カメラ画像の焦点を調節します。
- 明るさ : レンズの絞りを調節します。
- プリセット動作*¹ : あらかじめ登録されたプリセットポジションにカメラの向きを移動します。また、プリセットポジションを登録できます。
- 自動モード*¹ : 選択した自動モード機能を動作させます。
- AUX : AUX端子に接続された機器をオープン状態/クローズ状態にします。

* 1 : PTZカメラ、全方位カメラに対して使用できます。

メモ

- 接続されたカメラの機種によっては、一部動作しない機能があります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- NV200にカメラ区分で登録されているカメラを本ソフトウェアで使用する場合、機種によっては、一部のカメラ操作に制約があります。NV200をお使いの場合は、らくらくスタートでカメラを登録してください。

STEP1

ライブ画像を表示します。

→ライブ画像の表示については、「ライブ画像を見る」(※42ページ)をお読みください。
1画以外の場合は、操作したいカメラ画像をクリックしてください。選択されたエリアはオレンジ色の枠で囲われます。

STEP2

[カメラ] タブをクリックします。

→カメラ操作パネルが表示されます。



STEP3

カメラ操作パネル上のボタンをクリックして、操作します。



→ボタンの説明は、「カメラ操作パネル」(※29ページ)をお読みください。

メモ

- 優先度の高いユーザーがカメラを操作している場合、カメラを操作することはできません。
- 画面上をクリックしてもパン/チルト操作ができません。
- マウスホイール操作でもズームを調節できます。
- 画面上をドラッグして表示したい範囲を選択すると、選択したエリアを中心とする位置にカメラの向きが移動し、ズーム倍率が自動的に調節されます。(ドラッグズーム機能)

「●優先度の高いユーザーがカメラを操作している場合、カメラを操作することはできません。」の記載は誤記となります。よって削除訂正を行なってまいります。